

バクテリアを守るカルキ抜き、[CLC]とは？

バクテリアを守るカルキ抜きとはどんな商品なのでしょうか？順を追って解説してみましょう。

step1

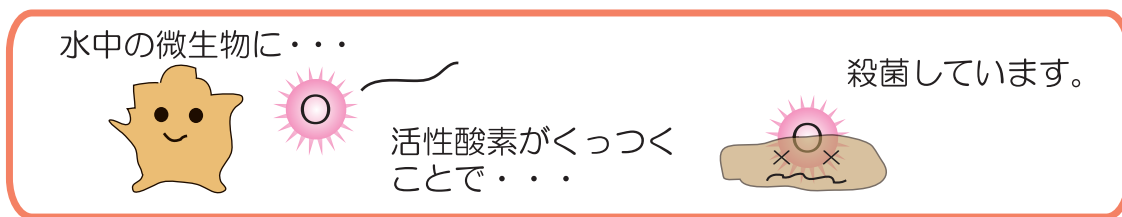
●水道水は、塩素（次亜塩素酸）によって殺菌されています。

・塩素を水に溶かした式



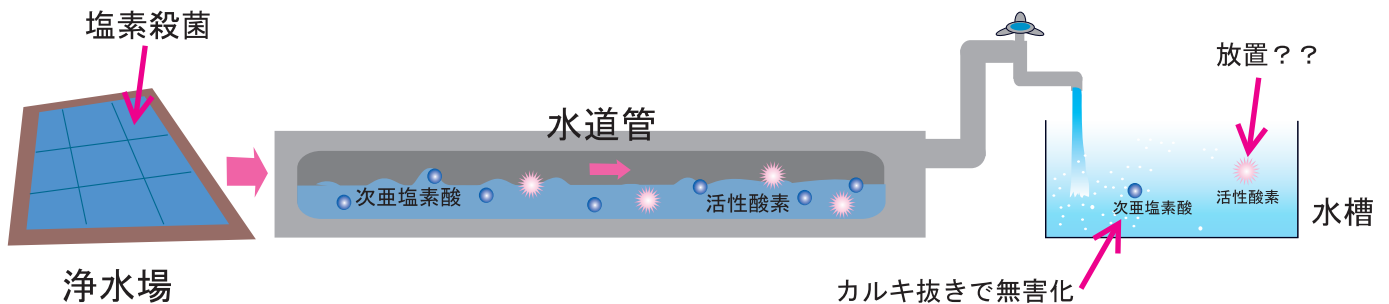
塩素を水に溶かすと、塩酸と次亜塩素酸が出来ます。そして、次亜塩素酸は塩酸と活性酸素へと分解されます。（塩酸は劇薬ですが、水中ではごく少量しか生まれないので無視してよいです）

この中で、強い殺菌力を持っているのは活性酸素です。



step2

●家庭に届く水の流れを見てみましょう。



step3

●活性酸素の恐さと、その対処法。

都心部を中心に、水道水には殺菌・消毒のために大量の塩素が投入されています。その結果、殺菌力（酸化力）の強い活性酸素が生まれます。その殺菌力により、水道水は雑菌の汚染から守られていると言って良いでしょう。

酸化力の強さは「酸化還元電位」で表されますが、都心部の水道水の単位は 500mV ~ 800mV ほどもあり、人の体にも少なからず良くない影響が出ていると言われています。

体力のある魚は簡単に弱ることがないかもしれませんが、けれどもバクテリアはあっという間に死滅します。（もちろん活性酸素が魚の長期飼育に良いはずはありませんが）

次亜塩素酸はカルキ抜きで中和しますが、活性酸素を無害化するには別の何かが必要なのです。

活性酸素を無害化するものに、ある種のビタミンは有効です。そしてより強く活性酸素を打ち消すために「抗酸化アミノ酸」を加えた新しいカルキ抜き、それが【CLC】です。